

私たち看護部は看護の専門性を発揮し地域に貢献します

平成29年4月から、看護部長に就任いたしました、木下洋子と申します。急性期病院で28年間今まで看護を行ってきました。今回、ご縁を頂きまして当院でお仕事をさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

看護部は、看護職・介護職で構成され、他職種との連携・情報交換を大切にしながら、チーム医療をベースに患者さんの療養生活を快適に過ごしていただけるように日々努力しております。その中で看護師の重要な役割として、患者さんの日々の状態確認をしっかり行うことでリハビリをスムーズに進行させることができます。病棟生活の中でもいかに患者さんの活動量を増やしていけるかが、その患者さんの身体を回復させるカギになります。常に在宅復帰を想定して日常生活のケアに時間をかけていきます。個別のリハビリで獲得した「できる日常生活動作」をさらに、「日常で活用できる生活動作」へつなげていくことが私たち看護師の役割です。

さらには、患者さんは急性期には混乱状態にありますが、回復期で意識がはっきりしてこられると障害が受容できずに悩まれる方が沢山おられます。「麻痺した手足はどの程度良くなるのか」「本当に歩けるようになるのか」など強い不安で一杯になります。長期の入院中に患者さんの多くが不安とストレスから不安定になる時期を経験されます。そのような状況を早期に受け持ち看護師が把握して、サポートしています。看護のプロフェッショナルとして、常に患者さんとの1対1の強い信頼関係を築き「私の患者さん」「私の看護師さん」そう言い合える関係を築いていけるように、日々精進してまいります。常に患者さんに安心感・満足感を与えられるように看護の力を発揮していきたいと思っております。

今後ともよろしくお願ひいたします。何かお気づきのことがございましたら、ご遠慮なくお申しつけいただけましたら幸いです。

看護部の理念

患者様やご家族の人権を尊重し、優しさと思いやりのある看護・介護を提供し、地域で信頼される病院づくりに貢献する。

今年度も、新入職員10名が看護部の仲間に加わりました。仲間の力は大きく、心温かい先輩たちばかりです。共にごんばりましょう！

皆さんのフレッシュな風を琵琶湖中に吹き込んでください。期待しています。

看護部長 木下洋子



「看護の日」が開催されました

日時：5/12（金）13：30～15：30

5階 研修センターにて

講演：吉田 祥子 前看護部長

「認知症について」

☆認知症予防体操

☆健康チェックコーナー

（身長・体重・血圧・BMI・骨密度）

皆様のご参加ありがとうございました。